

モノトーンアートプログラム Monotone Art Program

墨汁・木炭・鉛筆・オイルパステルなど基本の描画材料を使用したモノトーンのアートプログラムです。シンプルにモチーフや素材の魅力を実感することができ、高齢者から子どもまで幅広い年齢層に対応できる内容ですので、様々な現場で実施することが可能です。

臨床美術士 5 級以上を取得している方で日本臨床美術協会資格認定会員の方のみご購入頂けます。ご購入希望の方は、ホームページより「お申し込み方法」をご確認の上、お申込みください。尚、本シリーズは 1 セット(3 プログラム)の販売です。

<アートプログラム内容>

2019.12

No.	アートプログラム名	内容	主な画材・教材
1	するめを描く	するめ独特の色彩や風合いを、和紙としょうゆと墨汁という意外な素材や画材を組み合わせることで表現し、ミクストメディアによる表現の面白さを感じながら、描きだします。	するめ、墨汁、シナベニヤ(パインウッド MDF 板)、半紙、しょうゆ
2	小石のフォルメン	自然物(石)を利用してフォルメンという技法で、墨汁を使い、線が面や奥行きを生みだしていく感覚も楽しめます。	小石、墨汁、ワトソン紙、ラシャ紙、ボールペン
3	カミナリ	カミナリの、光、音などによる五感からの刺激でそれぞれのイメージを喚起し、青墨汁とジェッソの滲みから生まれる偶然的なものに自分の表現を加えて、新しい発想と表現を発見します。	青墨汁、ジェッソ(白・金)、石けん、刷毛、画用紙
4	抽象画・木炭粉絵	風の軌跡をきっかけに、木炭粉と木炭の素材感を体感しながら、モノトーンの木炭の世界を味わいます。	木炭紙、木炭精粉、木炭、マーメイド紙、チャコールペン、
5	虫食いの葉を描く	虫食いのある葉の形の面白さを感じながら、木炭や墨、バフン紙の素材感を大切に、形をじっくりと味わいながら描きます。	葉(数種)、メタリックホワイト、赤マジック、墨汁、木炭、バフン紙、NTラシャ紙
6	ネガポジにんにく	にんにくのユニークな形を、ネガの部分を意識することで捉えていき、表面の質感や、色合い、香りも含めてオイルパステルと鉛筆で表現していきます。	にんにく、オイルパステル、墨汁、バフン紙、NTラシャ紙、鉛筆
7	アナログレリーフ 楽しい顔	レリーフによる表現を楽しんで、和紙と墨によるフロッターージュから生まれた線をきっかけに「楽しい顔」を表現していきます。	糊付きスチレンパネル、墨汁、NTラシャボード、障子紙、紙ひも
8	つながる輪	画面いっぱいに墨で描いた丸い形をきっかけに、墨の線をどんどん派生させていくことで、線が作り出す余白の形の面白さを発見し、即興的に構成されていく画面を楽しみます。	イラストレーションボード、墨汁、色鉛筆
9	墨で描くキラキラピーマン	ピーマン独特の柔らかな曲線を持つ形や、光沢感のある質感を、墨の濃淡と異素材(アルミホイル)とを組み合わせることで描きます。	ピーマン、NTラシャボード、青墨汁、アルミホイル、ダーマトグラフ

※主な画材・教材に関しては全てを記載しておりません。

※完成作品サイズは最大 B4 以内です。

参考作品画像

《No. 1～3 セット販売》



No.1 「するめを描く」

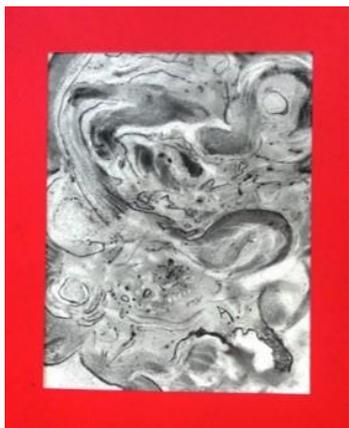


No.2 「小石のフォルメン」



No.3 「カミナリ」

《No. 4～6 セット販売》



No.4 「抽象画・木炭粉絵」



No.5 「虫食いの葉を描く」



No.6 「ネガポジにんにく」

《No. 7～9 セット販売》



No.7 「アナログレリーフ楽しい顔」



No.8 「つながる輪」



No.9 「墨で描くキラキラピーマン」